

地球惑星科学関連学協会長殿

第 25 期日本学術会議地球惑星科学委員会及び地球・惑星圏分科会の協同により、地球惑星科学分野の大型研究計画を継続的に支援する目的で、第 24 期において策定された「学術の大型研究計画に関するマスタープラン」(マスタープラン 2020) のフォローアップと、新規の大型研究計画の創出に向けて、地球惑星科学分野大型研究計画のヒアリングを実施したいと考えております。

つきましては、地球惑星科学関連の各学協会、その会員の皆さま、その会員が所属する研究機関等を母体とする大型研究計画のご提案を受け付けますので、各学協会におかれましては所属会員の方々にご周知いただきますようお願い申し上げます。

なお、第 25 期日本学術会議における次期大型研究計画に関するマスタープラン (マスタープラン 2023) の策定につきましては、現時点でまだ実施されるかどうか決まっておりません。今回のヒアリングは、マスタープランの次期改定の可能性を念頭に置いたものではありませんが、「地球惑星科学分野の科学・夢ロードマップ」に沿った中長期的な構想における地球惑星科学分野における大型研究計画を広く議論する場として実施いたします。このため、計画の予算規模も大型研究 (総額数十億円以上) に限らず中型研究 (但し総額 10 億円以上) まで含め、期間も 5-10 年以上という設定は柔軟に考えたいと存じます。ただし、コミュニティの合意は必須事項としますのでご考慮願います。また、科研費で実施すべき課題は今回は対象としないのでご注意ください。

1. 地球惑星科学分野大型研究計画ヒアリング

日時：2021 年 6 月 26 日 (土)

場所：Zoom 等によるオンライン実施。

主催：第 25 期日本学術会議 地球惑星科学委員会及び地球・惑星圏分科会

趣旨：

- (1) 前回からの継続課題のフォローアップ及び新規大型研究計画の創出
- (2) マスタープラン 2020 非採択課題もしくは新規提案課題においては、今後の改定での採択に向けた支援
- (3) 今後の文部科学省「重点研究」等の採択に向けた支援
- (4) その他「地球惑星科学分野の科学・夢ロードマップ」に沿った計画のポリッシュアップ

発表内容：計画の概要・進捗状況等 (お話しいただきたいポイントは後述の通り)

2. エントリについて

提案内容：大型研究計画のタイトル，代表者名，提案の概要（400字以内），

「(i) 計画実施中の課題，(ii) 喫緊に取り組むべき課題，(iii) 将来取り組むべき課題」のいずれに該当するか明記のこと。

連絡先：（メールアドレス等）

申し込み：提案内容を以下の2名宛にメールでお送り下さい。

田近英一 <tajika@eps.s.u-tokyo.ac.jp>

中村卓司 <nakamura.takuji@nipr.ac.jp>

事務担当 <epsc-ogata@t.rois.ac.jp>

締切：2021年5月15日（土）

3. ヒアリングについて

発表時間：10分程度

質疑応答：15分程度（提案件数による）

発表いただきたいポイント：

日本学術会議「提言：第24期学術の大型研究計画に関するマスタープラン」（マスタープラン2020）

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-t286-1.pdf>

に記載されている

- 1) 計画の学術的意義
- 2) 科学者コミュニティの合意（他の提案との重複の有無なども含む）
- 3) 計画の実施主体の明確性
- 4) 計画の妥当性，成熟度，
- 5) 共同利用体制の充実度
- 6) 社会的価値（国民の理解，知的価値，経済的・産業的価値）
- 7) 大型研究計画としての適否
- 8) 国家としての戦略性，緊急性

について評価を行いますので，これらのポイントを明確に発表いただけますようお願いいたします。